

平成28年度 産業医研修予定表

熊本産業保健総合支援センター

	開催日時	会場	テーマ	手法	講師	申請単位
第1回	終了致しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	作業環境の管理	講義 事例検討	第1種作業環境測定士・第1種衛生管理者・ 第1種公毒防止管理者 環境計量士 岩男周二	更新 2単位
第2回	終了致しました	山鹿市生涯学習センター 「ひだまり」C会議室	騒音測定実習	実技研修	熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 加藤貴彦	実地 2単位
第3回	終了致しました	八代ハーモニーホール 大会議室 A	騒音測定実習	実技研修	熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 加藤貴彦	実地 2単位
第4回	終了致しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	新しい参加型産業保健活動の かたち-ILO が開発した作業 改善プログラム: WISE/WIND を学ぼうー	講義 質疑応答 事例検討	NPO 東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 (株)くまもと健康支援センター顧問 上田厚	専門 2単位

第5回	終了致しました	玉名市民会館 第3会議室	新しい参加型産業保健活動のかたち-ILOが開発した作業改善プログラム:WISE/WINDを学ぼう-	講義 質疑応答 事例検討	NPO東アジアHP ネット理事長 熊本大学名誉教授 (株)くまもと健康支援センター顧問 上田厚	専門 2単位
	ILOによる参加型産業保健活動プログラム、WISE および WIND の概要と意義、実践事例について学習する。					
第6回	終了致しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	騒音測定実習	講義討議 実習	熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 加藤貴彦	実地 2単位
	騒音性難聴は長期的には減少傾向にあるが、現在でも多くの発生をみている。本実習では、騒音に関する一般的な知識の学習とともに、騒音計の操作法を習得する。					
第7回	終了致しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	労働者の健康データの解析法 -疫学的考え方-	講義 質疑応答	熊本大学大学院 生命科学研究部 教授 加藤貴彦	専門 2単位
	健康診断の結果といった、人の集団データの取り扱いに関する解析方法について研修する。					
第8回	終了致しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	ストレスチェック後の メンタルヘルス相談対応のあり方	講義 事例検討	カウンセリングオフィス KMJメンタルアシスト 代表 臨床心理士 松下弘子	専門 2単位
	ストレスチェック実施後、産業医が申し出者や高ストレス値の労働者に対するメンタルヘルス相談を行う際のポイントを学ぶ。精神科受診勧奨における情報提供(心理教育)や、アルコール問題を抱えている可能性のある労働者がうつ状態を呈している場合など、事例を通して対応方法を検討する。					

第9回	終了致しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	嘱託産業医に必要な法令や 就業上の措置、ストレス対応など	講義 質疑応答	日本赤十字社 熊本健康管理センター 健康増進部長 野波 善郎	更新 2単位
知らないと困る新しい関連法令、意外と難しい就業区分判定、特殊健診やストレス問題など嘱託産業医が遭遇する様々な問題を事例を通して考えます。						
第10回	終了致しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	農作業の安全と健康を考える ー農作業従事者に見られるス トレスの様態とその対策ー	講義 質疑応答 事例検討	NPO東アジアHPネット理事長 榎くまもと健康支援センター顧問 熊本大学名誉教授 上田 厚	専門 2単位
農作業の全般的な産業保健的課題を学習し、それをふまえて、農作業に起因するストレスについて考える。						
第11回	終了致しました	八代ハーモニーホール 研修室	農作業の安全と健康を考える ー農作業従事者に見られるア レルギーの様態とその対策ー	講義 質疑応答 事例検討	NPO東アジアHPネット理事長 榎くまもと健康支援センター顧問 熊本大学名誉教授 上田 厚	専門 2単位
農作業の全般的な産業保健的課題を学習し、それをふまえて、農作業に起因するアレルギーについて考える。						
第12回	終了致しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	臨床医のための産業医入門	講義 質疑応答	産業医、薬剤師、 労働衛生コンサルタント 古海 勝彦	更新 2単位
嘱託産業医活動を始めるために必要な知識を学びましょう。						
第13回	定員に達しました	熊本産業保健総合支援 センター共用会議室 3F	職域における呼吸機能検査の 活用～COPDの啓発～	講義 質疑応答	熊本大学大学院 生命科学部 教授 大森 久光	専門 2単位
わが国の労働安全衛生分野における重点課題の一つとして、作業関連疾患の予防があげられる。「美肺延命」のためには、呼吸器疾患特に慢性閉塞性肺疾患（COPD）の予防は重要である。本研修では、COPDの啓発、予防のためのツールとして、呼吸機能検査の活用方法を紹介します。						

第14回	終了致しました	YKKAP株式会社 九州製造所 様 (八代市新港町1-10)	安全衛生管理のための 「安全衛生パトロールの進め方」 ～ 実地研修 ～	実地研修 グループ 討議	衛生工学衛生管理者 一級ボイラー技士 石原 徳一 保健師 産業カウンセラー 産業看護師 島村 佳子	実地 3単位
	効果的な「安全衛生パトロールの仕方と実施後の事後措置」について、実働工場に出向き実地で研修する。					

平成28年度 産業医研修予定表に記載している研修は、全て認定産業医の更新のための「生涯研修」となります。

産業医研修会への遅刻や早退につきましては、単位シールをお渡しすることができません。

予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

このまま送信して下さい。FAX:096-359-6506

熊本産業保健総合支援センター 行

平成28年度産業医研修参加申込書

ふりがな		参加研修会	第 回 月 日	第 回 月 日
参加者氏名		番号&日付	第 回 月 日	第 回 月 日
病院名(診療科)	病院・医院 (科)			
病院等所在地	〒			
病院等電話		FAX番号		
連絡担当者名 (参加者と別の場合)				

※お問い合わせは、096-353-5480(熊本産業保健総合支援センター)まで

産業医研修会への遅刻及び早退につきましては、単位シールをお渡しすることができません。
予めご了承くださいますよう、お願い申し上げます。